

つくば市、ファンドレイジング推進監を エン・ジャパンで公募開始！ ー企業からの資金調達を担うポジションを新たに募集ー

人材採用・入社後活躍のエン・ジャパン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：鈴木孝二）は、2022年3月14日（月）からつくば市の『ソーシャルインパクト採用プロジェクト（<https://www.enjapan.com/>）』を開始します。当社が運営する採用支援サービスを通じ、「ファンドレイジング推進監」を公募。複数サイトによる募集に加え、リファレンスチェックサービスや動画面接ツールの提供など選考フローまで幅広く当社が支援します。下記、本プロジェクト概要とつくば市長のコメントを紹介します。ぜひ、ご一読ください。



特設ページはこちら ⇒ https://www.enjapan.com/project/tsukuba_2203.html

募集背景・募集ポジション詳細

■ 研究学園都市、つくば市が目指すのは「持続可能な都市」

全国のなかでも、毎年人口を増やすなど注目を集める茨城県つくば市。官民の研究機関が集い、最先端の研究が行なわれる研究学園都市として有名です。2018年に内閣府からSDGs未来都市に選定された同市では、持続可能な都市を目指し、人口減少や少子高齢化による税収減に備えた「持続可能な資金調達」へ注力しています。2019年には、全国で初めて個人ふるさと納税等を推進するファンドレイジング推進監を公募するなど、取り組みを進めています。

■ 持続可能な資金調達を目指し、企業からの資金調達を担うポジションを新たに公募

より持続可能な資金調達の手法を確立するため、企業からの資金調達など新たな資金調達手法の検討を専任とする「ファンドレイジング推進監」の公募を行ないます。ミッションは企業版ふるさと納税（※）などを活用して、企業からの寄付金を募ること。具体的には、寄付のきっかけをつくるための企業に向けた市のPR活動から寄付確定後の寄付金の使用方法の調整までお任せします。今回求められているのは「寄附による資金調達の経験」または「PRや調整交渉の経験」を持つ方。市にとっても新たな取り組み、かつ市内外の多数の方と関わる仕事のため、推進力と調整力を期待しています。これからの地方財政の在り方を変える本ポジション、ぜひご応募お待ちしております。※企業版ふるさと納税：2016年度の税制改正にて、地方創生の後押しとして創設された制度。企業が自治体に寄附をした場合、税制上の優遇措置を受けられる仕組みです。

募集要項

- ・ 募集職種：ファンドレイジング推進監
- ・ 勤務地：つくば市役所／茨城県つくば市研究学園一丁目1番地1（マイカー通勤可）
- ・ 応募資格：寄附による資金調達の経験 または 社内外へのPRや調整交渉の経験（広報・営業など）
- ・ 給与：月給28万円～39万円＋各種手当・賞与 <年収例> 700万円／40歳
- ・ 応募受付期間：2022年3月14日（月）～2022年4月13日（水）
- ・ 応募受付サイト：『エン転職』『AMBI』『ミドルの転職』
- ・ 特設ページ：https://www.enjapan.com/project/tsukuba_2203.html

つくば市長 五十嵐 立青氏 コメント



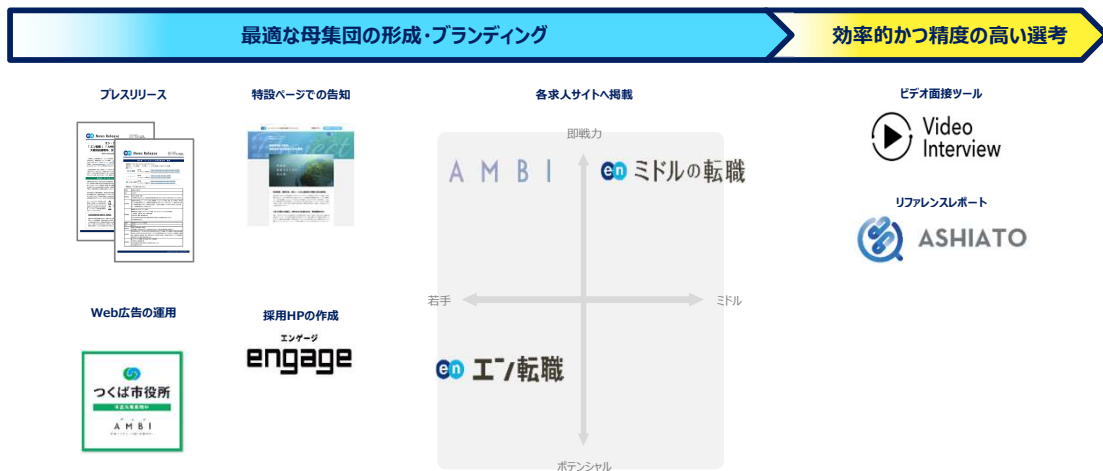
つくば市は全国で初めて「持続可能都市ヴィジョン」を示し、行政・企業・市民などの多くの関係者間でパートナーシップを生み出しながら、まちづくりを進めています。今回募集するファンドレイジング推進監は「持続可能な資金調達」を目指したポジションです。新たな取り組みだからこそ、比較的自由度の高い役職です。管理職としての裁量権をもちながら、積極的にチャレンジをしていただきたいと思います。

また、つくば市役所全体では風通しの良い組織を目指しています。職員の自由な発想を基により良い市政を行なうべく、直近では私自身が庁内の職員100人以上と組織のあり方についてディスカッションを実施しました。今後も組織全体で心理的安全性を高めていくような施策を実施していきたいと考えています。私たちと一緒につくば市の変革に取り組んでいただける方からのご応募、お待ちしております。

本プロジェクトにおける当社支援サービス

プレスリリースや特設ページ、採用HPの作成、Web広告での告知に加え、各求人サイトでの集客サポートを実施いたします。『エン転職』『AMBI』『ミドルの転職』とターゲットの異なる3つの求人サイトを活用することで、ターゲットへ網羅的に求人を届けます。ビデオ面接ツール『Video Interview』、リファレンスレポート『ASHIATO』も提供。選考フローの支援を通じて、求職者と同市の適切なマッチングを実施します。

<提供サービス一覧>



採用を通じて社会課題の解決に挑む『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』



社会的インパクトの大きな採用を全社横断で支援する一大プロジェクト。中央省庁の幹部候補、地方自治体の副市長・DXを担うデジタル人材、国際NGO団体の職員など、様々な採用を通じて社会課題の解決に貢献しています。

<https://www.enjapan.com/>

本ニュースリリースに関する問合せ先

ソーシャルインパクト採用プロジェクト担当：関、水野

<https://www.enjapan.com/>

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー

TEL : 03-3342-6590 MAIL : social_impact@en-japan.com

※プロジェクト参画のご相談、取材・セミナーの登壇依頼などお気軽にお問合せください。